

倉敷ファミリー・サポート・センター通信

R6年度 全体交流会

第28号
2025.3月発行



ベル (Bell) ボール (Ball)
ベルター (Belter)

今年度の全体交流会は、日本3B体操協会から講師をお招きして、体育館で3B体操 ~誰でもできる楽しい体操~を開催しました。ボール・ベル・ベルターといった3つの用具を使用する3B体操は様々な年代の方たちと交流できる場になりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。来年度は、12月にクリスマスコンサートを計画しています。皆様のご参加をお待ちしております。



会員の皆様から情報発信をぜひお願いします！

倉敷ファミリー・サポート・センターでは、会員の皆様からお寄せいただいたサポート中のエピソードなどをファミリー・サポート・センター通信に掲載していきたいと考えています。来所、電話、メール、fax、郵送などの方法でセンターまで、どしどしお寄せください。詳細はセンターまで

- サポート中に作成した作品や絵、写真、エピソード
- お世話になっている会員さんへのメッセージやお手紙
- お薦めの場所やおもちゃ、絵本の紹介 など



R6年度

講習会

【必須】緊急救命講習

『乳幼児の一次救命処置』 8/10・1/17

講師：日本赤十字社指導員
心肺蘇生法とAEDの使い方を学びました。

小児・乳児それぞれの胸骨圧迫の強さ、手の位置、AEDのパッドを貼る位置など人形を使いながら教えていただきました。今回の体験が非常時に活かしていただけることを願っています。



【必須】事故防止に関する講習

『交通安全教育&KYT』 10/18

講師：岡山県警 倉敷警察署 交通課
危険予知トレーニング・交通安全体験をしました。

動画で再現される交通状況を見ながら危険を予測し安全運転を学びました。交通安全体験車では、運転適正検査をしました。運転中の注意を高めることの重要性を再認識しました。



子どもとのかかわりで大切なこと

『発達的气になるこどもの関わりと家族を支えるポイント』 5/22



講師：こどもの発達相談センターact. 後藤 崇 氏
発達障がいの子どもの行動理解、こどもの対応や支援のポイント、療育についてやライフステージと家族支援についてお話をいただきました。

【受講者のアンケートより】

- ・一人ひとりと向き合うことの大切さや何に困っているのか見つけることの難しさを改めて感じた。
- ・自分の価値観で見え方が変わることに驚いた。皆違って皆良いですね。とてもためになった。



『お家から始まる性教育』 7/27



講師：助産師 シヤノン香織 氏

幸せに生きるための土台づくりとして包括的性教育、子どもに自分の言葉や態度で伝えられるようなお話をさせていただきました。

【受講者のアンケートより】

- ・自分を大切にすることや、これからどんなふう生きていかなど成長した子どもたちと話ができたらと思います。
- ・性教育=性器教育だけでなく、「自分を大切にしたいんだよ」「大切にされる存在なんだよ。」という心の部分も含めて教育していくことも大切なんだという話が印象的でした。

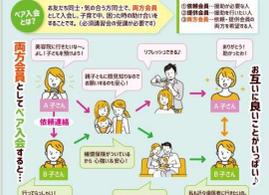
よくある質問

- Q. 提供会員として登録してから依頼が来ないのですが、どうしてですか？
- A. 依頼会員から依頼があれば、時間・内容が可能で近くにお住まいの方からご相談します。長期間依頼がないこともあります。依頼が入り次第ご相談します。
- Q. 忙しくなり提供活動をすることはできませんが、会員は継続したいです。
- A. センターにお知らせください。依頼の連絡を停止します。活動が可能になったら、ご連絡をお願いします
- Q. 活動報告書は翌月5日までに提出しないとダメですか？
- A. 原則5日までに提出ください。事情により5日までに提出が難しい場合はセンターにご相談ください。令和6年度分は令和7年4月5日(土)までに必ず提出をお願いします。



ペア入会募集中!

ファミリーの制度を使って、お友だち同士・気の合う方同士子育て中、困った時の助け合いをしませんか？



倉敷ファミリー・サポート・センター
〒713-0292 倉敷市南町1-1-1
TEL (0864) 435-5678 FAX (0864) 434-9853
E-mail: fsc@kpsc.or.jp 受付時間: 月曜～日曜 9:30～17:15
※お問い合わせは必ずお電話またはメールでお問い合わせください。



交流会

健康づくり・生活習慣改善

交流会

くらしき健康福祉プラザの2階には、高齢者が心身ともに健康で明るい生活が送れるよう各種教室等を行っている介護予防事業があります。

『フレイル予防の講話と運動』 9/25

講師：介護予防事業



フレイルって知っていますか？

フレイル=加齢によって心と体が弱っている状態のことです。

平均寿命が延びている現在において、健康に長生きする健康寿命を延ばすという意識が重要だと教えていただきました。

参加者の方から、「今日から家でもしよう」「いつまでも若々しく子どもたちと遊べる身体でありたい」などの声が多く聞かれ、フレイルに関する理解や関心が深まった様子でした。

『塩分控えめカンタンレシピ』 10/31

講師：管理栄養士 有井 京子 氏



カラダに優しく栄養価の高い減塩レシピ「からだ想いの秋のおぼんざい弁当」を作りました。会員さん同士交流ができ、会話が弾み楽しい時間を過ごすことができました。

完成したお弁当を並べて皆さん大喜びでした。「家に帰って作ってみよう」「持って帰って家族と食べます」など満足された感想が多く寄せられました。

全体交流会

『3B体操～誰でもできる楽しい体操～』 12/7

講師：日本3B体操協会 指導者

ファミサポでは、依頼会員と提供会員との交流を目的とした全体交流会を年1回開催しています。3か月のベビーから77歳まで幅広い年齢層の方に参加していただきました。

ファミサポらしい世代間を超えた楽しそうな笑顔いっぱいの全体交流会になりました。



令和6年度(2024年4月～2024年12月)

主な相互援助活動内容

主な相互援助活動内容
総数 2823 件

① 施設送迎と預かり	737件
② 塾の送迎	372件
③ 保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	285件
④ 児童クラブの送迎	224件
⑤ 保育園・幼稚園の迎え	193件
⑥ そのほかの理由	976件

会員数※2024年12月末	
会員総数	1922人
依頼会員	1308人
提供会員	507人
両方会員	107人

センターからのお願いとお知らせ



援助活動について

R6年度より、下記の項目が「相互援助の手引き」に追記されています。ファミサポ HP 内(入会方法のページ)に「相互援助の手引き」を掲載しています。ご確認をお願いいたします。

- サポート終了時及び退会時には、事前打合せで使用した書類の廃棄(個人情報漏えい注意) LINE の削除をお願いします。
- サポート中の写真撮影については、事前に会員同士で話し合い、両者の合意の上であれば可能です。ただし、撮影したものを HP・ブログ・SNS 等にアップロードすることはおやめください。
- チャイルドシートの着用義務・・・6歳未満 / 着用推奨・・・身長150センチ未満
- 送迎の場合、道路事情による渋滞及び交通事故等、通常のサポートと異なる事案が生じた場合も、活動にかかる時間は料金が発生します。その場合、必ず双方で確認を取ってください。

緊急連絡先について

サポート中の緊急時(自然災害・ケガ・事故等)の備えとして、依頼会員・提供会員ともに下記の事項を確認しましょう。

- サポート中は必ず連絡のとれる環境を心がけてください。(LINE 以外の連絡先・電話番号・複数の連絡先等)
- サポート場所からの避難場所や避難経路
- センター閉館時の緊急連絡先の一覧ができました。



ファミサポ HP 内 **緊急連絡先** をクリックすると、「緊急連絡先」が表示され、ダイレクトに電話ができるようになっています。

「事故発生時の対応・報告フロー」とあわせてご確認ください。

※ HP 内の表示位置が違いますので、ご注意ください。携帯版・・・ページ下部 / PC 版・・・ページ上部

倉敷ファミリー・サポート・センター



〒710-0834 倉敷市笹沖 180 番地
TEL : 086-435-5678
FAX : 086-434-9853
MAIL : fsc@kgwc.or.jp